



学校だより

6月号

ふじのき

横浜市立藤の木小学校

校長 今野裕子

令和5年5月31日

〒232-0061 横浜市南区大岡四丁目10番1号 電話045-731-0606 FAX045-713-7916

学校教育目標

藤の学び合い 響き合い
一人一人を大切にしながら学び合う学校をめざします

運動会へのご協力 ありがとうございます

副校長 高田 麻里

5月27日、天気にも恵まれて今年度の運動会を無事に終えることができました。早朝からたくさん
の保護者の皆様、来賓の皆様にお越しいただきました。皆様の応援は、子どもたちにとって何よりも励み
になります。ありがとうございます。

学校では、入学式や卒業式、宿泊体験学習や遠足など、日ごろの授業に加え、年間に様々な行事
を配置して子どもたちの力を引き出せるようにしています。運動会を行う意義は、体力の向上を目指
すだけではなく、準備や練習の過程で、子ども一人ひとりがどのように取り組んできたのか、それを振り
返し、これからの自分に生かすことにあると思います。子どもたちの振り返りをいくつか紹介します。

○がんばって練習したらだんだんうまくなって行って楽しかった。

○ダンスリーダーがいろいろ教えてくれたから上手にできた。

○4年生の踊りが、そろっていてとてもきれいだったので、来年は4年生みたいにしたいです。

○校庭に出る前に怖くなって泣いたけど、ダンスをがんばってよかったです。気持ちがスッキリしてう
れしくなりました。

○ボール運びで5年生と協力したみたいに、これからもみんなと協力したいです。

○ふれあいでは、3年生がいることを思いながらできた。一緒にやって楽しかった。

○フラッグはみんなでそろえるという思いがないとできないと思った。本番では、みんなの心がひとつ
になれてよかった。

○プレッシャーだったけど、あきらめないでやってよかったです。緊張しないためには、たくさん練習
することが大切だと思いました。

運動会は子どもたちを一回り成長させる機会となったと感じています。皆で協力して一つの目標に
向かうことの大切さを学んだり、演技や徒競走を通して全力を尽くすことの尊さを実感したり、係
活動を通して自分の役割を果たすことの重さややりがいを感じたりと、子どもたちの振り返りを読む
と、一人ひとりが大事なことをつかみ取り、自分の成長へと繋げていることがわかります。体調不良な
どで運動会に参加できなかった子にも、これまでの過程をしっかりと認め、次の活動へつながるようにし
ていきたいと思えます。6月は、4年生の宿泊体験学習や6年生の校外学習などの行事が控えていま
す。今後も行事に際しては事前学習を丁寧に行い、事後に認めの言葉をたくさん掛けるようにして、子
どもたち一人ひとりが自信を深めていけるように心がけたいと思えます。

最後になりましたが、開催中ご協力いただいたPTA役員の皆様をはじめとした保護者の皆様、本当
にありがとうございました。様々な方々に支えていただき、子どもたちを育てていることに改めて感謝
いたします。ありがとうございました。